

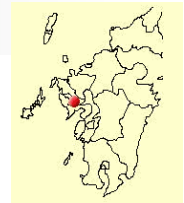


# 長崎県大村市

長崎県大村市玖島1丁目25番地  
担当課: 福祉保健部国保けんこう課  
〒856-8686

☎(0957)53-4111 FAX(0957)53-5572  
<http://www.city.omura.nagasaki.jp/>

## 本市のデータ



(1)面積 126.56km<sup>2</sup> (平22.10.1)

(2)人口 (人)

40国調	12国調	17国調	22国調
56,425	84,414	88,040	90,517
65歳以上人口比率(22国調)			20.1%

(3)世帯数

40国調	12国調	17国調	22国調
13,137	29,292	31,849	34,044

(4)沿革

昭和17年2月11日市政施行

(5)産業構造

区分	就業人口	就業人口
	60国調	17国調
1次	3,907人 12.4%	2,453人 6.0%
2次	6,565人 20.8%	8,828人 21.5%
3次	21,106人 66.8%	29,674人 72.5%
計	31,578人	40,955人

## 本市の概要

大村市は、多良山系の西麓、大村湾の東岸に位置する。長崎県内でも数少ないまとまった面積を持つ平坦地である。長崎空港があることから、長崎県の玄関口であり、また県央地区に位置するため、長崎市・佐世保市とのアクセスもよく、ベッドタウンとしての一面も持つ。人口は、9万人と中規模ではあるが、着実に増加の傾向にある。大村市の花でもある「オオムラザクラ」は、国指定天然記念物であり、大村公園は、さくらの名所百選に選出されるほどで、6月の花菖蒲の開花時期と合わせると3月～7月は花見客も多い。



## 支援に向けての取り組み状況

### <対策の方針・目標>

大村市の自殺対策として、まず、市民の理解を深めることを強化し、普及啓発から取り組んでいる。その上で、市民一人ひとりが周囲の人への気づき、見守り、つなぎなど自殺予防の行動がとれるようになることを目指している。また、行政や関係機関の相談体制の充実と連携を強化していく。自殺未遂者や自死遺族に対する支援も推進していく。

## <具体的な取組み>

### 1. 組織体制

庁内自殺対策協議会を平成22年8月に設置。年間3～4回の会議を開催。

平成24年10月には組織を見直し、庁内自殺対策協議会の下部組織として幹事会を設置。

同時に各種機関・団体からなるネットワーク会議と実務者会議を設置し、平成25年3月に大村市自殺対策基本方針を策定。

### 2. 普及啓発

#### 1) 講演会・講座

○H22年度 「こころの健康講座」3回シリーズ(ストレス・アルコール・不眠)

○H23年度 「いのちを守る講演会」講師:藤藪 庸一先生

○H24年度 「いのちを守る講演会」講師:山口 和浩先生

#### 2) 自殺対策キャンペーン

平成22年度より、3月の自殺対策強化月間において 大型店舗やJR駅構内で、ちらしや啓発グッズを配布。また、9月の自殺予防週間と3月の自殺対策強化月間には市役所市民コーナーに自殺対策のコーナーを設置し、ちらしや啓発グッズを配布。

#### 3) 独自パンフレットの作成・配布

○H22年度 「自殺は、私たちの身近な問題です」(全世帯配布)

○H23年度 「知っていますか？自殺のこと」自殺予防相談カード付き(全世帯配布)

#### 4) FMラジオの活用

9月の自殺予防週間と3月の自殺対策強化月間において、FMラジオを活用し、情報発信

#### 5) 自殺対策キャラクターの作成

自殺対策キャラクターを作成し、普及啓発に活用

市民へキャラクターの名称を募集し、「大村市 いのちをつなぐ  
まもるくん」に決定



#### 6) 相談窓口の設置

平成24年3月に「いのちと心の相談窓口」の看板設置

### 3. 人材育成

#### 1) 市職員の相談対応に関する研修会

専門家の講話や相談対応の手引きを使つての技術演習など